

令和6年12月1日

福祉・医療・法律・行政関係者 各位

宮城福祉オンブズネット「エール」
理事長 大橋 洋介

令和6年度「権利擁護ミーティング」のご案内

高齢者・障害者福祉に関わるすべてのみなさまと、当事者のみなさまに向けて「権利擁護ミーティング」を開催いたします。

テーマは『パターナリズム（父権主義）からの脱却』＝意思決定支援

パターナリズム（父権主義）

強い立場にある者が弱い立場の者の意志に反して、弱い立場の者の利益になるという理由から、その行動に介入したり、干渉したりすること。

自分のことは自分が決めるという基本的権利、リスクとともに自己責任で暮らす権利、また、その人と話し合うことの大切さについて考えます。

長年権利擁護に関わってきた、宮城福祉オンブズネット「エール」の弁護士と社会福祉士、そして障害の当事者の参加により、会場のみなさまとともに考え、意見交換をおこないます。多くの皆様の参加をお待ちしております。

記

日時 令和7年1月11日(土) 13時30分～16時30分

場所 仙台国際センター2階大会議室『橘』

テーマ 『パターナリズム（父権主義）からの脱却』＝意思決定支援

内容 ① 基調講演

大橋 洋介（弁護士：エール理事長）

② 公開意見交換会（参加者間の意見交換を含む）

（発言者）及川 信一（当事者）

佐々木悠輔（弁護士：エール理事）

鈴木みゆき、高橋 利行、佐藤健太郎（社会福祉士：エール理事）

（助言者）大橋 洋介

（進行）小湊 純一（社会福祉士：エール副理事長）

定員：250名

参加費：無料

申込み：下記リンクかQRコードから、1月6日まで

<https://forms.gle/db14yWpPG4jzXgMT9>



特定非営利活動法人 宮城福祉オンブズネット「エール」

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1丁目17-24 高裁前ビル5階

TEL：022-722-7225 FAX：022-722-7199 E-mail：lastword@alto.ocn.ne.jp

平日10時～15時 担当：加藤、高橋

『愛の十万人運動』 『愛と正義を否定する』

この『愛』は一方的なもので、支援するとかされるとか、意見を押し付けられるような関係性がある間柄で使われると、強い側の捉える愛や正義を押し付けられるという、父権主義そのものを表す言葉だったのではないか。

本来は、本当にそれが愛情のある行為なのか、愛情を感じる行為なのか、正義なのか、相手からも感謝される関りなのかは双方の話し合いと合意が必要なのだろう。

パターンリズム（父権主義）は、その部分が欠落したり、その部分がないがしろにしている場合におこるのかもしれない。

宮城福祉オンブズネット「エール」 権利擁護ミーティング

日 時 令和7年1月11日(土) 13時30分～16時30分

場 所 仙台国際センター2階大会議室『橘』

テーマ 『パターンリズム（父権主義）からの脱却』 = 意思決定支援

内 容 ① 基調講演

大橋 洋介（弁護士：エール理事長）

② 公開意見交換会（参加者間の意見交換を含む）

（発言者）及川 信一（当事者）

佐々木悠輔（弁護士：エール理事）

鈴木みゆき、高橋 利行、佐藤健太郎（社会福祉士：エール理事）

（助言者）大橋 洋介

（進 行）小湊 純一（社会福祉士：エール副理事長）

定 員 200名

参加費 無料

申込み QRコードから 1月6日まで

